

オンデマンドクリアーホルダーに印刷する

オンデマンドクリアーホルダー（株式会社中川製作所）に印刷する際の手順・注意事項を説明します。オンデマンドクリアーホルダーをご利用いただく前にご確認ください。

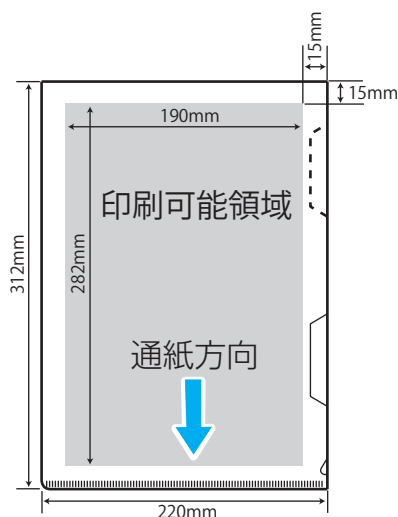
⚠ 注意

- 特殊紙の印刷時、用紙によっては不快に感じる臭いが発生する場合があります。狭い部屋で長時間使用したり、大量の印刷を行うときは、換気や通風を十分に行ってください。

種類	推奨品名（商品コード）	セット枚数
角丸タイプ オンデマンドクリアーホルダー （マットタイプ）	中川製作所 KDMA4100CH	GE6000シリーズ 手差し：10枚 GE5500/GE5000シリーズ カセット1：10枚

⊗ 注意

- クリアーホルダーのみを大量（500枚程度）に連続して印刷しないでください。
- 定期交換部品（定着ユニット、転写ベルトユニット、他）の交換が通常より早く必要となる場合があります。
- 印刷可能領域



中央：190×282mmの範囲内
クリアーホルダーの端から上下左右「15mm」の領域は
印刷画像にみだれが発生するおそれがあります。

• 印刷画像

- 塗りつぶしが多い画像を印刷すると、印字ムラが発生する場合があります。
- 印刷前にクリアーホルダーに指紋がつくと、印刷画像にみだれが発生する場合があります。
- クリアーホルダーを無理に折り曲げると、印刷が割れる場合があります。

• 両面印刷

- 表／裏面ともに印刷は可能ですが、印刷後は静電気の影響でクリアーホルダー同士がくっつきやすくなりますので、両面に印刷する場合は片面印刷後に半日以上の間をあけ、よくさばいてからもう片面の印刷を行ってください。

⊗ 注意

・保管

- ・推奨保管環境
段ボール箱に入れたままの状態での保管し、ご使用後に残ったクリアーホルダーは再び包装し、段ボール箱に戻してふたを閉めて保管してください。
- ・下記のような場所には保管しないでください。
 - ・屋外
 - ・直射日光のあたる場所
 - ・暖房器具のそばやOA機器の排熱など、直接熱がかかる場所
 - ・給湯設備や給茶設備のそばなど、直接水がかかる場所
 - ・空調、送風機、通風孔など、直接風のあたる場所
 - ・コンクリートの床の上や壁に直接接する場所
 - ・冬場の窓際や壁際など、結露する場所
- ・印刷前のクリアーホルダーは下記にご注意ください。
 - ・指紋がつかないようにご注意ください。
 - ・熱を発する物体、湿気を帯びた物体、液体の入った物体を乗せないでください。

カスタム紙種をインストールする

プリンターの機種により表示される画面が異なりますが、基本的な操作は同じです。

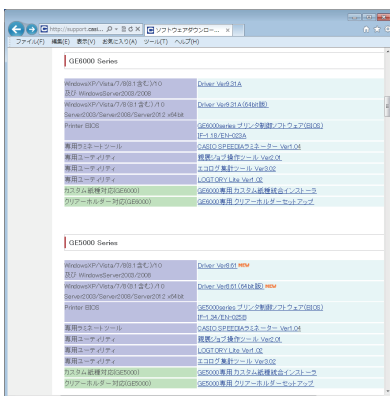


1. 下記アドレスにアクセスし、「ソフトウェアダウンロード」を選択します。

<http://casio.jp/support/ppr/>



2. 「ソフトウェアダウンロード」ページの「ご使用の条件」を確認いただき、使用条件に同意いただける場合は「使用条件に同意する」ボタンをクリックします。



3. ご利用のプリンター機種名を選択し、「クリアーホルダー対応」を選択します。

図は GE6000 シリーズの場合です。画面のデザインや表示内容は予告なく変更する場合があります。

4. 使用する機種名を確認し、「クリアーホルダーセットアップ」をクリックしてダウンロードします。

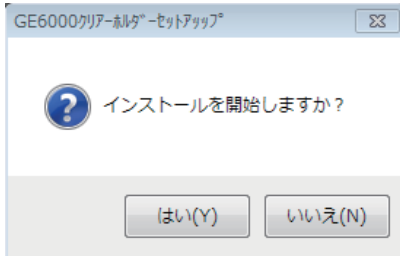


注意

- お使いのブラウザによりセキュリティの確認が数回表示される場合があります。

5. セットアップを実行すると左の画面が表示されます。

[[はい]] を選択するとインストールが開始されます。

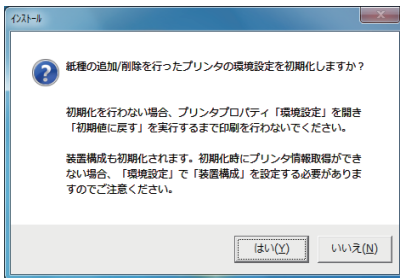


6. 表示されるダイアログに従ってインストールします。

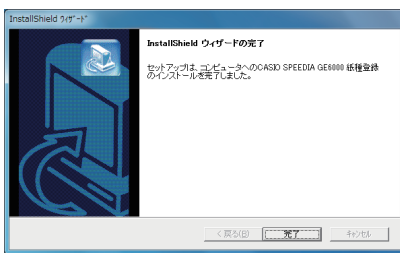


初期化の確認画面が表示されます。

必ず「はい」を選択して初期化してください。また、初期化後は「装置構成」も初期化されます。「プリンターのプロパティ」から装置構成を登録し直してください。

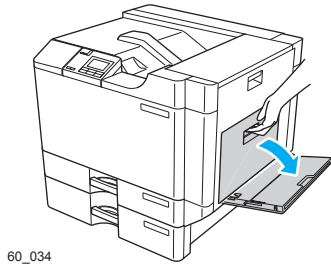


7. インストールを完了します。



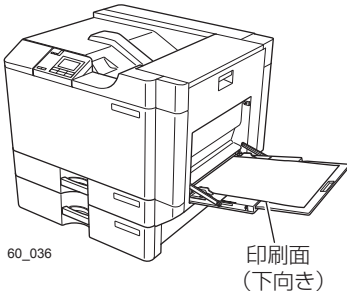
手差しトレイへの用紙セット

1-a. GE6000 シリーズの場合



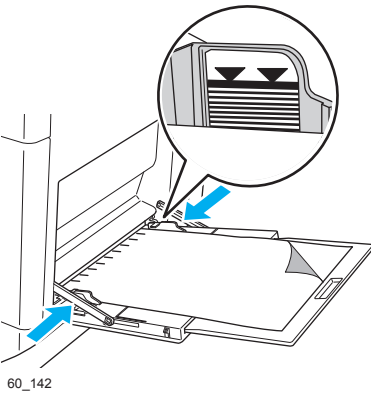
60_034

1. 手差しトレイを開けます。



60_036

2. 補助トレイを伸ばし、印刷面を下向きにそろえ、手差しトレイにセットします。



60_142

3. 左右の横ガイドを、用紙の端にぴったり当たるように調整します。

- ・用紙セットは「10枚」まで



ポイント

- ・横ガイドと用紙の間にすきまがあると斜め送りや紙づまりの原因となります。

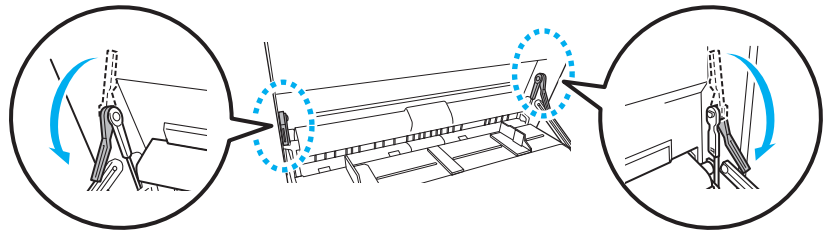
給紙がうまくいかないときは…

正面側と背面側の給紙圧変更レバーを操作してください。

⊗ 注意

- ・正面側と背面側の給紙圧変更レバーは、両側同じ状態で使用してください。片側が倒れ、片側が起きている状態で給紙すると、斜行や紙づまりの原因になります。

特殊紙を給紙する場合：給紙圧変更レバーを倒す



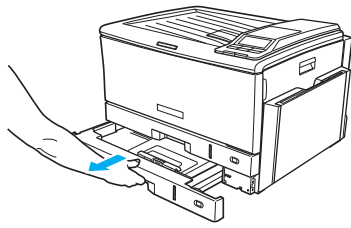
(適応紙種)・厚紙(129～256g/m²)

- ・はがき、封筒、特殊紙
- ・普通紙、厚紙で手差しトレイからの給紙がうまく行かない用紙

- ・手差しトレイを開閉すると、普通紙の状態(給紙圧変更レバーが起きている状態(給紙圧変更レバーが起きている状態))に戻ります。

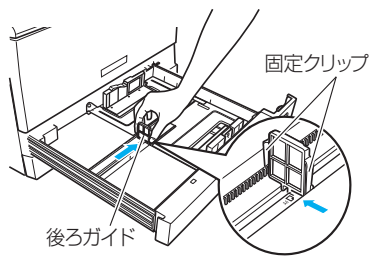
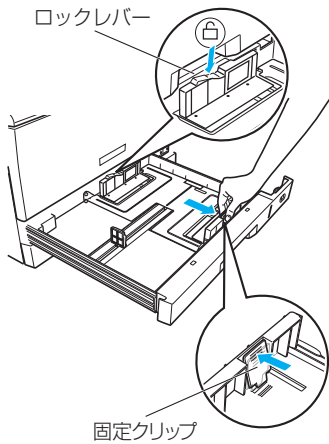
カセットへの用紙セット

1-b. GE5500 / GE5000 シリーズの場合



1. カセットを引き出し、奥側のロックレバーの解除（△）側を押し、横ガイドをつまみながら用紙が入る幅に移動します。

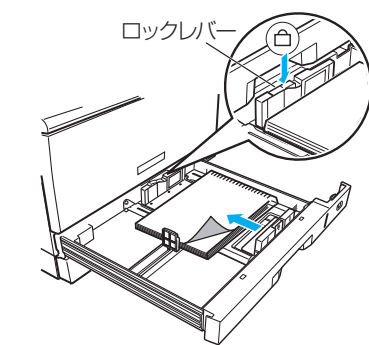
・印刷中はカセットを引き抜かないでください。



2. 後ろガイドの固定クリップをつまみながら、セットする用紙サイズの位置に固定します。

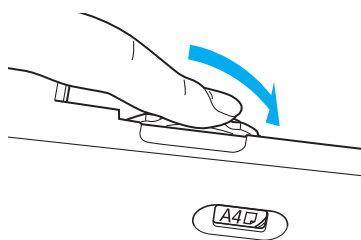
🔑 ポイント

- ・クリップのツメが溝に固定され、セットする用紙サイズの位置にあることを確認してください。



3. 印刷面を上向きにして「カセット1」にセットし、横ガイドの固定クリップをつまみながら用紙に軽く当たる位置に調整し、ロックレバーのロック（△）側を押しして固定します。

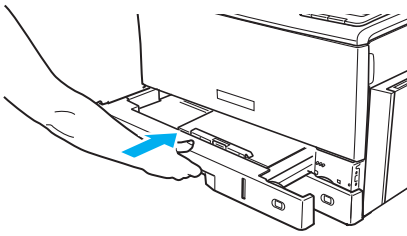
・用紙は「10枚」まで



4. 用紙サイズダイヤルをセットした用紙サイズに合わせます。

🔑 ポイント

- ・セットした用紙サイズと用紙サイズダイヤルが合っていないと、用紙から印刷がはみ出したり、紙づまりの原因になります。
- ・不定形サイズ of 用紙をセットしたときはダイヤルを「Free」に合わせます。

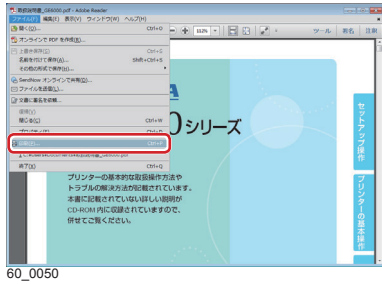


5. カセットを奥までゆっくり差し込みます。

- ・カセットを勢いよく押し込むと中の用紙がずれ、斜め送りや紙づまりの原因になります。

印刷する

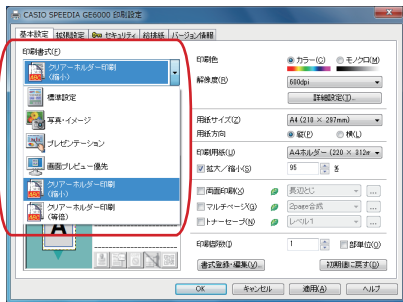
プリンターの機種により表示される画面が異なりますが、基本的な操作は同じです。



60_0050

1. 次の手順で、プリンタードライバーのプロパティ画面を表示します。

- (1) 「ファイル」メニューの「印刷」を選択します。
- (2) 「プリンター」から印刷する機種名を選択します。
- (3) 「プロパティ」ボタンをクリックします。

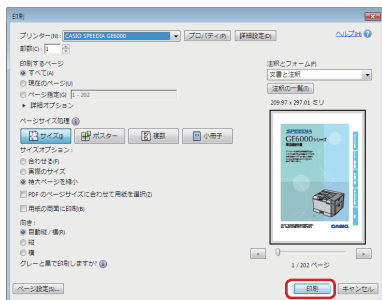


2. 「基本設定」タブをクリックし「印刷書式」から作成したデータに合わせた書式を選択します。

- ・クリアーホルダー印刷（縮小）
この書式設定は、余白15mmの印字禁止領域を考慮した印刷を実現する書式です。A4サイズの新規／既存作成データから簡単にミスのないクリアーホルダーへの印刷を実現します。
- ・クリアーホルダー印刷（等倍）
この書式設定は、余白15mmの印字禁止領域を考慮したデータを予め作成し、クリアーホルダーの印刷領域に合わせた印刷を実現したい場合に選択を推奨する書式設定です。

ポイント

- ・上記書式を設定せずに印刷すると、トナーが定着しない状態の印刷が行われる場合があります。



60_0054

3. 「印刷」ボタンをクリックします。

印刷が開始されます。

注意



排紙トレイに排出された用紙は非常に高温です。特に複数枚を連続して印刷した場合は、やけどに注意してください。